

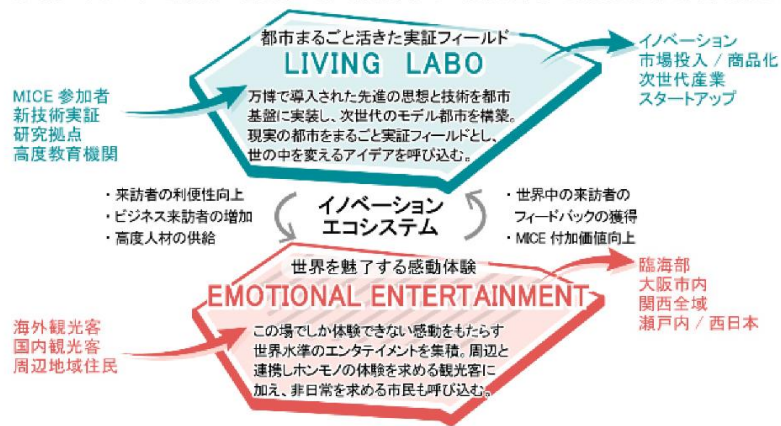
夢洲第2期区域まちづくりの考え方

The heart of OSAKA

心揺さぶる本物の体験が、世界中の人びとを惹き付け、感動をもたらし、周辺地域、関西、そして全国へと送り出す。

未来社会への本気の挑戦が、世の中を変えるアイデアを呼び込み、交流の中からイノベーションが生まれ、世界に広がっていく。

集めて、力を与えて、送り出す。この場所はいわば大阪の、関西の心臓。夢洲の真ん中で脈打つ鼓動が、大阪、関西に活力を与え、成長を促す原動力となる。



景観形成・デザインの考え方

- ・大阪の顔となる駅前には、様々なイベントを開催するにぎわいの広場を創出
- ・夢洲全体の回遊を促すみどり豊かな歩行者空間ネットワークを整備
- ・絵になるアイコン的な建築、ランドスケープ、夜景をデザイン



万博の理念を継承するまちづくり

- ・大屋根リングの一部を存置、部材をリユースし、夢洲のアイコンとして継承
- ・静けさの森は新しい魅力を付加し夢洲全体の回遊のハブとして再構築
- ・万博で導入された先進の思想や技術を新しい都市に実装



土地利用ゾーニングと導入する都市機能

